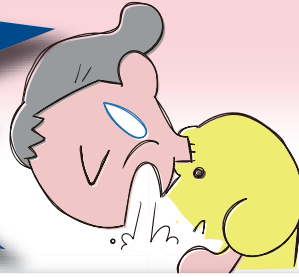


吐いた・血を吐いた



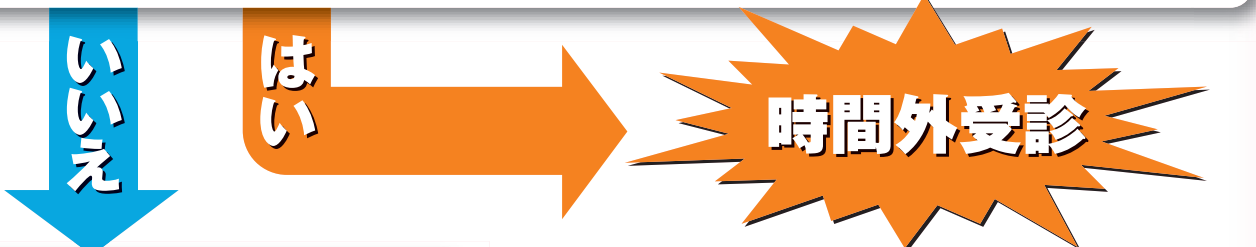
- 関連項目**
- 熱が出た
 - 頭が痛い
 - めまいがする
 - おなかが痛い
 - けいれん/反応が悪い
 - 下痢をした/おしりから血が出た
 - 転倒/打撲/ねんざ

吐いた・血を吐いた

- 10回以上繰り返し吐いている
- 意識状態(呼びかけへの反応)が悪い
- 身動きできないほど激しい頭痛、腹痛、胸痛
- けいれんしている
- 大量の血(赤～黒)を吐く
- 頭を打った後に吐いた



- 水分が摂れない(摂ってもすぐに吐く)
- 吐いたものに血(赤～黒)が混じっている
- 尿が半日間全然出ない
- 38℃以上の高熱がある
- おなかがパンパンに張っている
- 同じものを食べた人が同じ症状
- 血をサラサラにする薬を飲んでいる
- 真っ黒な便が出る
- 血の混じった便が出る
- ぐったりしている
- 糖尿病で病院にかかっている
- 目の見え方がおかしい
- 立ちくらみがる



- 少しずつ水分が摂れている
 - 尿が出ている
 - 比較的元気
- はい → (blue arrow) **翌時間内受診**

すぐに受診した方がよい場合に考えられる病気

- 〈子供〉／細菌性髄膜炎・脳炎、重度脱水症、食中毒など
 〈大人〉／くも膜下出血、脳内出血、脳膿瘍、脳腫瘍、急性緑内障発作、硬膜下/硬膜外血腫、腸閉塞、腸捻転、胃/十二指腸潰瘍、食道静脈瘤破裂、食中毒、肺結核、急性心筋梗塞、熱中症など

受診を待つ間にできること

- ◎水分を補給しましょう。一気に飲むと吐きやすいので、少しずつ何度にも分けて飲みましょう。食事は無理に摂らないようにしましょう。
- ◎補給する水分は、糖分とイオン成分の入ったものがよいでしょう。(ただし、普通のイオン飲料水の中には濃度の濃いものがあるので注意)点滴と同じ成分の飲料水が市販されており、理想的な水分補給ができます。
- ◎吐く可能性が高いときは、あお向けではなく横向きに寝かせましょう。吐いたものをのどに詰まらせる可能性があります。
- ◎口の中に吐いたものがたまっている時は、横向きに寝た状態で下を向かせて出しましょう。
- ◎吐いたものの処理は手袋などで防護しながら行い、処理後はよく手を洗いましょう。